

# 創刊に寄せて

経営学部  
学部長 相 京 博 士

平成14年4月、目白大学経営学部が目白大学の3番目の学部としてスタートした。本学部は、複雑化する現代経済社会で解決を要する経営問題に直面して、その問題を定量的（計数的）および定性的に分析し、的確な意思決定・判断を下せる能力を持った人材の育成を目的とする「実学志向の経営学部」である。この目的を達成するため、専門教育課程は会計学、経営管理およびマーケティングの各分野を主専攻とする3コースに分かれ、それぞれの分野に専門の教員が配置されている。

本学部では当初学部紀要を発刊せず、教員の研究成果は学会誌等のより開けた場所で発表する方針であったが、それぞれの専門分野における学会誌等は人数的な制限等があり、必ずしも本学教員に十分な機会が与えられないことなどを考慮し、教員一人当たり最低年一回研究成果を発表する機会を確保することをめざし、急きよ本紀要を発刊することにした次第である。

本学では、この紀要発刊を契機に、全学的に紀要の見直しが行なわれており、紀要の専門性をより高めるため、これまでの学部単位の紀要から各研究分野ごとの紀要へと平成16年度から移行する予定である。

また本学では、経営学部スタートと同時に目白大学経営研究所が開設されており、将来的には、学外にも門戸を開いた機関誌の刊行を視野に入れ活動を開始したところである。

21世紀の経済社会においては、マネジメントの仕組みや知識はますます複雑化し、精緻化し、専門化してくるため、この分野における高等教育の重要性はますます高まりつつある。本学部は、このような経済社会の要請に応えるため、教育研究活動をいっそう活発化し、充実させ、その成果の一端をこの紀要により社会に発信し、皆様のご助言を仰ぎ、さらに前進したいと考えるものである。

この紀要がこれからいっそう充実したものになることを祈念し、関係各位のさらなる御協力をお願い申し上げる次第である。

2003年3月

目白大学新宿キャンパスにて